

# 鵜の木地区の特徴、魅力



鵜の木特別出張所  
作成日 令和6年10月

# 大田区 ふるさと 発見 ブック

わたしたちの住むまちには、伝えたいものがたくさんあります。  
この「大田区ふるさと発見ブック」は、区内18地区それぞれの特性や普段何気なく見過ごしてしまいがちなものを一冊の本にまとめたものです。  
皆様が地域の魅力を発見し、ふるさと大田区をますます住みよいまちに築かれるきっかけとなれば幸いです。

大田区自治会連合会

## 凡例

- 町会会館
- 公共施設
- 学校
- 公園
- 史跡
- まちのみどころ
- 神社
- お寺
- 交番

※各地区データ（人口・世帯数・自治会数）は、平成24年1月現在のものです。  
※この冊子は、地域の魅力をお伝えすることを目的としています。施設等の表記は見どころ施策のための主なポイントを表示していますので、ご了承ください。

## 目次 contents

特集  
大田区  
自治会・町会  
のページ  
P.74

特集  
データで  
見る  
大田区  
P.76



# 水とみどりとふれあいのまち 鵜の木地区



UNOKI  
人口22,607 世帯数11,909 町会数7



☆眺望抜群「鵜の木松山公園」

いってみよう！

☆鵜の木・まちのみどころ



☆伝統行事「お杓文字様」

## 教えて！ まちの歴史

延徳元年（1489）、下野田（現栃木県佐野市）から移住してきた天明家がこの地を開拓し村落が作られました。その際、疫病の神が都に入らないようにと食事の接待をしたのが、伝統行事「お杓文字様」の始まりだと伝えられ、現在も八幡神社と一緒に奉られています。

## 教えて！ まちの由来



☆鵜の木の古刹「光明寺山門」

鵜の木にある古刹、光明寺の記録によると、正応5年（1292）には既に「鵜ノ木」の呼称が使われていました。この一帯は昔、鵜が非常に多く棲み、豊かな森が広がる地で、自然発生的に鵜ノ森から来たと考えられています。

## 参加しよう！ 行事・イベント

くわしくはお住まいの町会まで

- 1月 どんど焼き
- 3月 高齢者ふれあいフェスタ
- 4月 お花見会
- 6月 クリーンアップデイ
- 7月 全国鵜の木まつり
- 8月 盆踊り

- 9月 秋祭り
- 子どもデイキャンプ
- 10月 鵜の木地区連合運動会
- 12月 各町会年末バトロール  
餅つき大会



鵜の木地域の情報紙「さんぽみち」



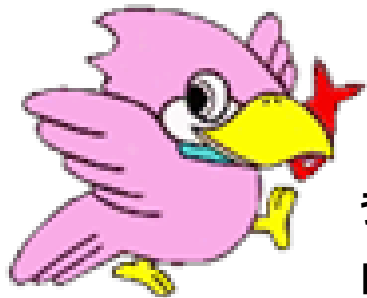
☆鵜の木松山公園にある埋蔵文化財「横穴墓」



©大田区

## 水とみどりが豊かなまち

- 鶺鴒の木地区は、かつてこの辺りの森にたくさんの鶺鴒が群生していて「鶺鴒の森」と言われていたことから、「鶺鴒の木」という名がついたとされ、現在でも、水とみどりが豊かな地域です。
- 多摩川に隣接し、春には、桜や草花が咲き、散歩や写真の撮影スポットとなっています。
- 「うのき水辺の楽校」の活動も盛んに行われており、です。親子で多摩川の自然や生き物に親しむことができる地域です。



うーちゃん

「全国鶺鴒の木まつり」の公認キャラクター



## 花にあふれた潤いあるまち

「ハイビスカス」（花言葉：繊細な美しさ）

「パンジー」（花言葉：思慮深さ）

●町会の方々とともに、年2回程度鵜の木地区の公園や路上の花壇に花苗を植え、地域の緑と花づくりに取り組んでいます。

●配布した花苗は、公園に植えたり、町会を通してたくさんの方々にお配りしています。



## 自然と歴史を堪能できるまち

### ●光明寺

奈良時代に活躍した僧侶「行基」が開創、空海再興と伝わる真言宗寺院でしたが、のちに浄土宗に改宗した歴史ある寺院です。



### ●松山公園・横穴墓

公園にはクロマツ、アカマツが多く植えられています。

見晴らしの良い丘の上にあり、豊かな自然と鵜の木の街の眺望を楽しむことができます。

古墳時代の終わりに、丘の斜面を掘って造られた横穴墓が保存公開されています。



## 伝統的でユニークな神社があるまち

### ● 鵜の木八幡神社

室町時代の延徳元年（1489）、天明五郎右衛門光虎が下野国（今の栃木県）佐野から移住した際に、一族の守護神として八幡大神を祀り創建したと伝えられています。

### ● おしゃもじさま（道祖神）

供えた餅を食べることで風邪に効くという伝承があり、治るとしゃもじに記名して奉納していました。現在では転じて、しゃもじが風邪に効くものとして信仰が続いています。



鵜の木オリジナル  
おしゃもじはねぴょん



## 珍しい博物館があるまち

### ● 昭和くらしの博物館

昭和26年建築の庶民住宅を中の家財道具ごと保存し、公開している博物館

建物は国の有形登録文化財

茶の間や台所、縁側など、昭和30年代の生活風景を再現しています。



### ● 増田屋ギャラリー

炭の総合燃料商社として70年以上の実績をもつ「増田屋」が新しい炭文化を発信するために開設しました。備長炭から最先端炭商品、木の湯炭の、火鉢まであらゆる炭の情報を目にすることができます。



## 笑顔と温かさあふれる商店街があるまち

- 鵜の木地区には、商店街が9か所もあります。  
地域の方が行き交う居心地の良い居場所です。

鵜の木平和会、鵜の木富士見通り商店街  
鵜の木銀嶺会、鵜の木デパート会、  
鵜の木名店街、鵜の木東口商店街、千鳥町商栄会  
久が原栄会、久が原駅前通り末広商店会

- なかでも鵜の木駅周辺の商店街では地元の嶺町小  
や七中、東京高校と連携した地域イベントを実施。  
(後程詳しく説明)



## 国内トップシェアを誇る企業があるまち

### ●企業紹介 「株式会社金羊社」

音楽や映像、アニメ、ゲームなどのエンタテインメントパッケージの印刷や加工を主に行う総合印刷会社です。

国内外の音楽・映像文化を支え、CDやDVD、ゲームパッケージ印刷でトップシェアを誇ってます。

イベントの企画、運営なども行っています。

令和6年には数年ぶりに地域イベント「印刷いろはフェスタ」を開催し、大勢の方でにぎわっています。



令和6年開催時のポスター



## 公共交通機関が利用しやすいまち

● 鶺鴒の木地区には、駅が 4 か所もあります。



区民アンケートの結果では  
約89%の方が公共交通機  
関が利用しやすいと回答が  
ありました。

(令和3年度キラリ健康調査結果より)

駅が家から近く、多くの方が  
利用している場所といえます。

## 「いきいき健康公園」があるまち

- 鵜の木地区には、まちなかにある身近な公園に健康遊具を設置し、それらの公園をつないだ健康公園ウォーキングコースがあります。
- 歩行運動と健康遊具の使用を合わせることで、より効果的な運動につなげることができます。
- 普段のちょっとした時間で、気軽に健康づくりができます。



鵜の木地区コース全体図

## 地域みんなで参加できる運動会があるまち

- 平成5年に開催して以降、令和6年で28回目の開催をしました。例年、1,000名程度の方が参加しています。
- 町会・青少対委員、PTA等の方々が中心となり、子どもから高齢者まで地域全体で楽しめる運動会。鵜の木地区の一大イベントです。
- 競技内容には、防災訓練の要素を取り入れたもの、キャタピラー競争、町会対抗競技など、盛りだくさんのプログラム。
- 七中ボランティア生徒をはじめ、東京高校の吹奏学部やチアリーディング部、鵜の木太鼓、保健所、包括支援センターなどが参加し、運動会を一緒に盛り上げていただいています。



主催：鵜の木地区町会連合会

10/27 日

第28回

鵜の木地区  
**連合運動会**

ちびっこからお年寄りまで予約なしで  
当日参加できます！

会場▶大森第七中学校校庭

9:30～開会式&抽選券配布開始

10:00～競技スタート（当日受付で参加できます）  
\*競技に出場した全員に素敵な参加賞をプレゼント！

12:00～昼食(各自持参)/アトラクションタイム

13:00～午後の競技スタート  
和太鼓、チア、吹奏楽など  
地域で大活躍のみなさんによる  
圧巻のパフォーマンス！

15:00～閉会式&抽選会

\*駐輪場に限りがあります。徒歩でのご来場にご協力ください！  
\*雨天時は体育館で体力測定と抽選会だけ行い、午前中で終了です。  
上履きをご持参ください。

お楽しみ抽選会引換券は  
無くなり次第終了！  
配布時間▶9:30～10:00

抽選会は  
15時～

令和6年開催時のポスター

## あいさつで心が通うまち ～オ・ア・シ・ス運動

- 元気なあいさつで明るいまちにすることを目的に、鵜の木地区7町会が中心となり推進しています。
- 「おはよう。ありがとう。しつれいします。さようなら。すいません。ごめんなさい。」といった挨拶を大切にし、みんなで明るく安心して暮らせるまちづくりを目指しています。
- 小・中学校の児童・生徒に啓発ポスターを作成を依頼し、連合運動会などの地域イベントや町会掲示板などへ掲示しています。



シンボルマークは大森第七中学校の生徒の方がデザインしてくれました。



## ふれあいを大切にするまち ～元気塾

- 高齢の方の仲間づくり、ふれあいの場として、平成14年から鵜の木地区で3つ（もみじ、鵜の木、千鳥）の「ふれあい元気塾」が結成されました。
- 各元気塾では、町会の方々が世話人となり毎月1回、高齢の方が地域との交流を通し、元気で生きがいある生活ができるように園児とのふれあいや講演会、健康体操、コンサート等を行っています。
- 毎年3月には3つの元気塾が合同で「高齢者ふれあいフェスタ」を開催し、様々な企業や団体も参加しています。



「千鳥元気塾」



「鵜の木元気塾」



「もみじ元気塾」

# 健康づくりをきっかけに地域の絆を深めるまち ～人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクト等～

●子どもから大人までの主に若い世代が人生100年時代を見据えた健康づくり活動に関心を持ち、その活動をきっかけに地域の絆を深める取組を進めています。

(SDGsゴール3 ウェルビーイングをめざして)

(1)「小学校への健康教育出前授業」

(2)「オトナ体力測定会」

「連合運動会健康ブース」

(3)「鶺鴒の木クイズラリー」

「はねびよん健康クイズラリー」

(4)「人生100年健康づくり講演会」

「食事栄養バランス測定会」など



## SDGsの達成に向けて取組むまち

- 大田区オリジナルSDGs ロゴマークは大森七中の生徒にデザインしていただきました。
- 鵜の木地区では、自治会町会などが取り組む様々な活動をSDGsゴールとの関連させ、次世代を担う、地域の幅広い世代の方々へPRしています。
- ・地域情報誌「さんぽみち」発行、特集
- ・「鵜の木 de SDGs」講演会（環境保全、健康）
- ・町会回覧や掲示など



## 清掃活動をきっかけに地域の絆を深めるまち

- 自発的ボランティア活動によって、きれいな街づくりを実践するとともに「ごみ問題」について関心を深めるきっかけ作りをすることを目的に毎年度実施されている活動です。
- 鶺鴒の木地区の7町会をはじめ、鶺鴒の木地区の小中学校にご協力いただき、道路や公園を清掃し、まちがきれいになるだけでなく、地域の絆が深まっています。
- 小中学校や高校と一緒に一斉に清掃活動に取り組んでいるのは、鶺鴒の木地区ならではの取り組みです。

### 令和6年度 鶺鴒の木地区一斉清掃クリーンアップデー



清掃をきっかけに  
地域の絆が深まりました



ご存じ  
ですか？

小中学校や高校と一緒に取り組んでいるのは、  
鶺鴒の木地区ならではの取り組みです



## 防災意識が高いまち

- 鵜の木地区 4 つの小中学校防災活動拠点や各町会で防災訓練を行っています。
- 連合運動会や元気塾でも防災訓練や救命講習などを実施しています。
- 近年ますます水害や地震の危険性が高まっており、令和 6 年には子どもから高齢の方まで幅広い世代の方が気軽に楽しく参加できる防災訓練を実施し、地域の防災意識が高まっています。



令和 6 年度 嶺町小学校 防災活動拠点

防災訓練

自分や家族を守り、地域みんなで助け合おう。

2024 10月6日(日)  
10:00 - 13:00頃 (小雨決行・荒天中止)

会場 嶺町小学校 (体育館・グラウンド)  
大田区田園調布南 6-10

※持ち物 スリッパなど内履きをご持参ください。  
※途中から参加される場合も10時までにはお越しください。  
※台風等の理由で中止となる際は右のQRコードにリンクしているHPでご連絡します。  
鵜の木地区町会連合会HP▶

体験プログラム

- どこの土壌積み
- 避難所スペースの作り方
- 災害用トイレの使い方
- 講話「被災地支援の経験から」
- 地域防災倉庫の見学
- 鵜の木地区市民消防隊放水訓練見学
- 防災備蓄食料の試食会

※手土産「防災グッズ」を先着100名様にプレゼント

ご家庭でももう一度、災害時の準備について確認しておきましょう。

- 非常時の持ち出し品・備品の確認
- 自宅会社周辺の危険箇所の確認
- 家族の転倒予防策の確認
- 家族間の連絡方法の確認
- ハザードマップの確認

お問い合わせ 鵜の木特別出張所 TEL. 03-3750-4241  
(受付時間:月曜～金曜 9:30～17:15)

【主催】 嶺町小学校防災活動拠点本部  
【協力】 田園調布消防署 一般社団法人地域パートナーシップ支援センター／micsおた

令和 6 年嶺町小学校での防災訓練のポスター  
(同様の訓練を大森七中でも実施しました)

## 年に一度「なまはげ」が現れるまち

### ● 鵜の木商店連合会主催の「全国鵜の木まつり」

全国の「うのき」14か所とともに物産市や地域の子どもたちのダンス、太鼓、吹奏楽の演奏、チアリーディングの演技などが行われます。

● 秋田県男鹿市若見区鵜木の「なまはげ」も参加し、特産品のみならず、各地の人々の「思い」も集まります。

● 例年、大森第七中学校のボランティア生徒をはじめ、鵜の木地区内外の多くの方々が訪れ、とても賑やかな「まつり」になります。



令和6年開催時のポスター



## 揚げパン発祥のまち

給食の定番メニューの発祥は、なんと！

鵜の木地区です。

揚げパンは、昭和27年頃に大田区立嶺町小学校の給食担当の職員が考案したと言われています。

当時は欠席した児童に給食のパンを届けていたようです。硬くなってしまうパンを、流感で休んだ児童に栄養をつけてもらい、おいしく食べてもらうために油で揚げ、砂糖をまぶすことを考えついたそうです。



## 広報・情報発信に積極的なまち

### ●地域情報誌さんぽみち

鶺鴒の木地区の様々な情報を掲載したフリーペーパーです。イベント情報や防災・防犯情報など地域の様々な話題を掲載しています。

### ●鶺鴒の木地区公式LINE（SNS）

令和6年9月からスタート！幅広い世代の方に鶺鴒の木地区の取組に関心を寄せていただき、参加してほしいとの思いで旬な話題を配信しています。

### ●HP（鶺鴒の木特別出張所、鶺鴒の木地区町会連合会）

### ●掲示板（区設：約40か所、町会：約130か所）



### 鶺鴒の木地区町会連合会の 公式 LINE が始まります!!

なだち  
募集中!

LINE 公式アカウントに登録することで  
防災情報をはじめ、町会イベント、身近な暮らしの情報など、  
鶺鴒の木地区のタイムリーな話題をお届けします★  
9月から運用開始。ぜひ、お友だち登録してください!

### お友だち追加はこちらから!



公式 LINE アカウント  
サムネイル画像



STEP 1  
QRコードを読み込み、  
表示をタップ



STEP 2  
公式アカウントが表示  
されたら、  
「追加」ボタンをタップ



STEP 3  
トーク画面を開くと、  
メッセージが届きます

制作・発行: 鶺鴒の木地区町会連合会

## 町会活動が盛んな安心安全のまち



- 鵜の木地区には7つの町会があります。
- 各町会が地域住民のために、お祭りやもちつき大会などのイベントや、防災・防犯、美化、見守り福祉活動などに取り組んでいます。
- 7つの町会がまとまり、鵜の木地区町会連合会として、運動会やオアシス挨拶運動など様々な活動を行っています。

(後程詳しく説明)



## 住みやすいまち 鵜の木

### 鵜の木のみなさんに聞きました!

幸せだと思っている



鵜の木は、居心地が良い  
地域だと思う



鵜の木に愛着がある



鵜の木は、公共交通機関が  
利用しやすいと思う



鵜の木は、居心地が良く愛着を感じる  
「住みやすいまち」という結果に





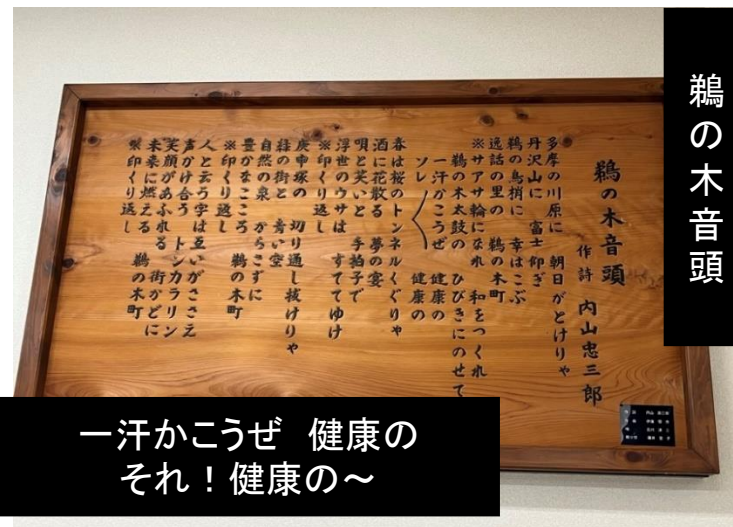
# 町会の主な取り組みについて 堀江敏雄 鶺の木地区連合会長



ふれあい元気塾



講演会



## 商店街と地域との関わりについて 近藤好秀 青少対会長

● 鵜の木駅周辺の商店街では地元の嶺町小や七中、東京高校と連携した地域イベントを実施しています。

- ・うのきストリートキャンプ（七中生、嶺町小など）
- ・全国鵜の木まつり（七中生、東京高校など）
- ・「商店街に響いたこどもの声」（嶺町小）
- ・「コロナに負けない！疫病退散アマビエ作品展示会」（嶺町小）
- ・「はねぴょん健康クイズラリー」

人生100年健康寿命延伸プロジェクト（大田区健康政策部）



うのきストリートキャンプの様子



## 商店街と地域との関わりについて 近藤好秀 青少対会長

